



正保の国絵図（盛岡市中央公民館所蔵）／付図掲載

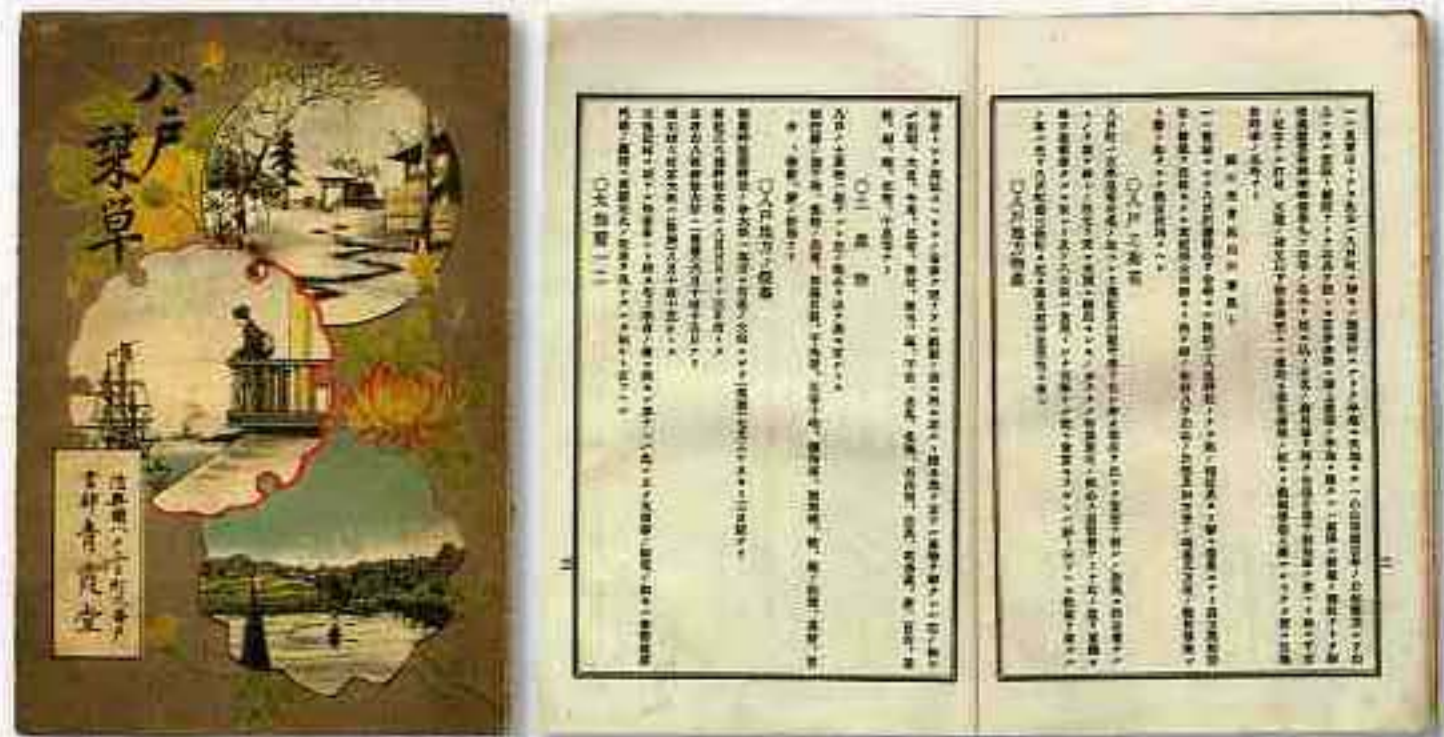
# 奥羽仕置きから 明治までの八戸の歴史を見る 近世資料編 I

- 第一章 近世八戸の成立
  - 一、八戸氏の支配
  - 二、盛岡南部家の支配
  - 三、近世前期諸家文書
- 第二章 八戸藩前期
  - 一、八戸藩の成立
  - 二、藩領の確定
  - 三、幕府巡検使
  - 四、家臣団の編成と領地宛行状の発給
- 第三章 八戸藩の財政
  - 一、藩財政
- 第四章 藩士と知行地経営
  - 一、知行地宛行と小高帳
  - 二、年貢・諸役と知行地百姓
  - 三、藩士による新田開発
  - 四、藩士の私有地
  - 五、勤仕
- 第五章 城下町八戸
  - 一、八戸城下の成立と発展
  - 二、人々とくらし
  - 三、町の支配
- 第六章 村の支配
  - 一、農村支配法令
  - 二、村役人
  - 三、年貢・諸役の収納
- 第七章 八戸藩の凶作と二揆
  - 一、自然災害と被害
  - 二、凶作・飢餓
  - 三、改革批判と揆
- 第八章 幕藩関係における八戸藩
  - 一、盛岡藩・松前藩との関係
  - 二、参勤交代
  - 三、江戸幕府への勤役
  - 四、蝦夷地出兵と領内海防
- 第九章 八戸藩後期
  - 一、八戸藩の状況
  - 二、藩政改革
  - 三、幕末から明治へ



八戸藩の日記（八戸南部家文書・八戸市立図書館所蔵）／口絵掲載  
八戸藩では成立した寛文4年の翌年から、藩庁の日記が書かれた。写真は日付所日記であり、この他に勘定所日記、用人所日記などが大量に残されていて、八戸藩を研究するための重要な史料である。八戸市文化財に指定されている。

# 現代に繋がる近代化の礎を探る 近現代資料編 I



八戸葉草（八戸市立図書館所蔵）／口絵掲載  
明治27年に三日町・青霞堂から発行された広告を主体とした八戸の地域情報誌。

- 第一章 民俗とくらしぶり
  - 一、くらしと生活
  - 二、くらしと信仰
  - 三、くらしと祭礼
- 第二章 ぐらしを支える地域産業
  - 一、農業生産の基盤整備
  - 二、漁業生産と漁業出稼ぎ
  - 三、製造業の展開
  - 四、海運と商業
  - 五、金融業の成立
- 第三章 地域づくりと明治新政府
  - 一、八戸藩から八戸県へ
  - 二、自治か統治か
  - 三、地租改正下の動き
- 第四章 自由民権運動期の八戸
  - 一、産馬騒擾事件
  - 二、自由民権の発芽
  - 三、八戸青年会の活動
- 第五章 海から拓く試み
  - 一、天皇巡幸と港湾建設運動
  - 二、海と陸をつなぐ鉄道建設
  - 三、交通・通信の基盤整備
- 第六章 教育の制度づくり
  - 一、八戸藩の教育事情
  - 二、図書館の前身
  - 三、小学設立から男女別教育まで
  - 四、青森県師範学校八戸分校
  - 五、公立中学校の二つ三戸郡中学校
  - 六、実業補習学校
  - 七、青森県尋常中学校八戸分校
  - 八、県立高等女学校
  - 九、八戸町学務委員



明治40年代の二十八日町から三日町の町並み